



2024年6月25日

各 位

上場会社名 株式会社サンリツ
代表者 代表取締役社長 三浦 康英
(コード番号 9366 東証スタンダード)
問合せ先責任者 取締役常務執行役員 尾留川 一仁
(TEL 03-3471-0011)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要

当社取締役会は、2024年3月期を評価対象期間として取締役会の実効性評価を実施いたしましたので、その評価結果の概要を下記のとおり公表いたします。

記

1. 分析・評価の方法

(1) 「取締役会評価に関するアンケート」を、全ての取締役に對し配布し、回答を得ました。

実施時期：2024年4月

対象者：取締役7名（うち監査等委員である社外取締役3名）

質問内容：取締役会の構成

取締役会の運営

取締役会の議論

取締役会のモニタリング機能

(監査等委員以外の) 社内取締役のパフォーマンス

社外取締役（監査等委員含む）のパフォーマンス

トレーニング

株主（投資家）との対話

自身の取り組み

回答方法：各項目5段階評価及び自由意見

(2) 評価結果は、外部機関による回収、集計、分析により評価プロセスを適正化したうえで、2024年5月開催の取締役会において報告及び評価を行い、課題について検討を行いました。

2. 評価結果の概要

上記項目に対する回答結果を踏まえ、当社取締役会は概ね適切に機能しており、取締役会の実効性は確保されているものと評価いたしました。

しかしながら、過年度評価において課題認識された資本コストや資本収益性に対する十分な議論及び最高経営責任者の後継者育成プロセスや取締役会の多様性確保については、未だ改善途上であるとの認識をいたしました。

3. 今後の対応

過年度評価において認識された課題が改善途上ではあるものの、当社取締役会は、審議事項を活用し、資本コストや資本収益性、最高経営責任者の後継者育成等の議論を、引き続きより踏み込んで行うことで、取締役会のより高い実効性の確保に努めてまいります。また、取締役会の多様性につきましては、十分な議論を重ねた上で適切に対応してまいりたいと考えております。

当社取締役会は、今後も継続的に評価を行うことにより、成果を検証してまいります。

以 上